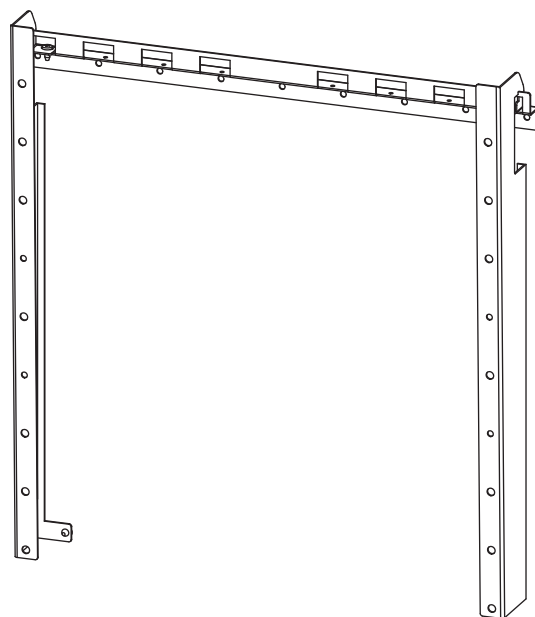


# 取扱説明書

UD壁掛金具

型番

UD-NFS-03



お買い上げいただき、まことにありがとうございました。

- ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。
- 特に「安全上のご注意」は必ずお読みください。
- お読みになった後は、いつでも取り出せる場所に大切に保管してください。

# 目次

■ 安全上のご注意	1-2
■ 製品概要、梱包部品	3
■ 「ベース金具」の取り付け位置を確認する	4
■ 「ベース金具」を壁面に設置する	4
■ 「モニターブラケット」をディスプレイに取り付ける	5
■ ディスプレイを「ベース金具」に取り付ける	6
■ 保証書	7

## 安全上のご注意

必ずお守りください


お使いになる人や他の人への危害、物的損害を未然に防止するため、必ずお守りいただきたいことを、次の表示で区分しています。


 <b>警告</b> この表示の欄は「死亡または重症を負うことが想定される危害の程度」です。	 <b>注意</b> この表示の欄は「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」です。
--	--


お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。


 この絵表示は、絶対にしてはいけない「禁止」内容です。	 この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
 この絵表示は、必ず実行していただきたい「指示」内容です。	 この絵表示は、気をつけていただきたい「注意」内容です。


## 警告

 本製品は、耐荷重を定めております。表記の耐荷重を超えた質量のディスプレイを取り付けると、本製品やディスプレイの落下などによる破損・けがの原因となります。

 ディスプレイの設置後は、メンテナンス時以外にネジをゆるめたり、はずしたりしないでください。本製品やディスプレイの落下などによる破損・けがの原因となります。

 本製品の改造・変更は行わないでください。本製品やディスプレイの落下などによる破損・けがの原因となります。

 ディスプレイを本製品に取り付け、取り外しする際は、必ず2人以上（52V以上は4人以上）で作業を行ってください。指示人数未満での作業は、本製品やディスプレイの落下などによる破損・けがの原因となります。

 壊れた部品を使用しないでください。本製品やディスプレイの落下などによる破損・けがの原因となります。万一、部品が壊れた場合には販売店にご相談ください。

 注意

本製品の設置には特別な技術が必要ですので、販売店や工事店にご相談ください。お客様による工事は一切行わないでください。本製品やディスプレイの落下などによる破損・けがの原因となります。



安全確保のため、ボルトやネジ類は所定の場所に確実に締め付けてください。



取り付ける壁面には十分な強度があることを確認してください。取り付けるディスプレイ、本製品の重量に長時間耐えうることを確認してください。

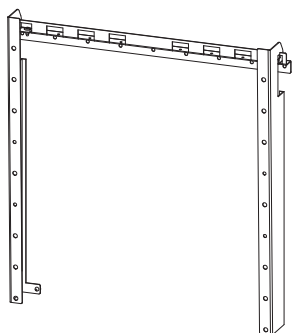
本製品は生産より出荷に至るまで厳重に検査しておりますが、万一製品に破損またはご使用に支障をきたす場合は、誠に恐れ入りますが購入先または下記宛先までお問合せください。

日本フォームサービス株式会社

電話：03-3636-0011(代表) ホームページ：<http://www.forvice.co.jp> メール：[info@forvice.co.jp](mailto:info@forvice.co.jp)

## 製品概要

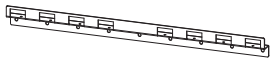
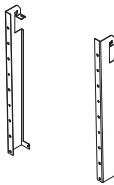



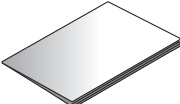
### UD壁掛金具



型番	UD-NFS-03
質量	0.87Kg
搭載可能質量	20Kg

## 梱包内容

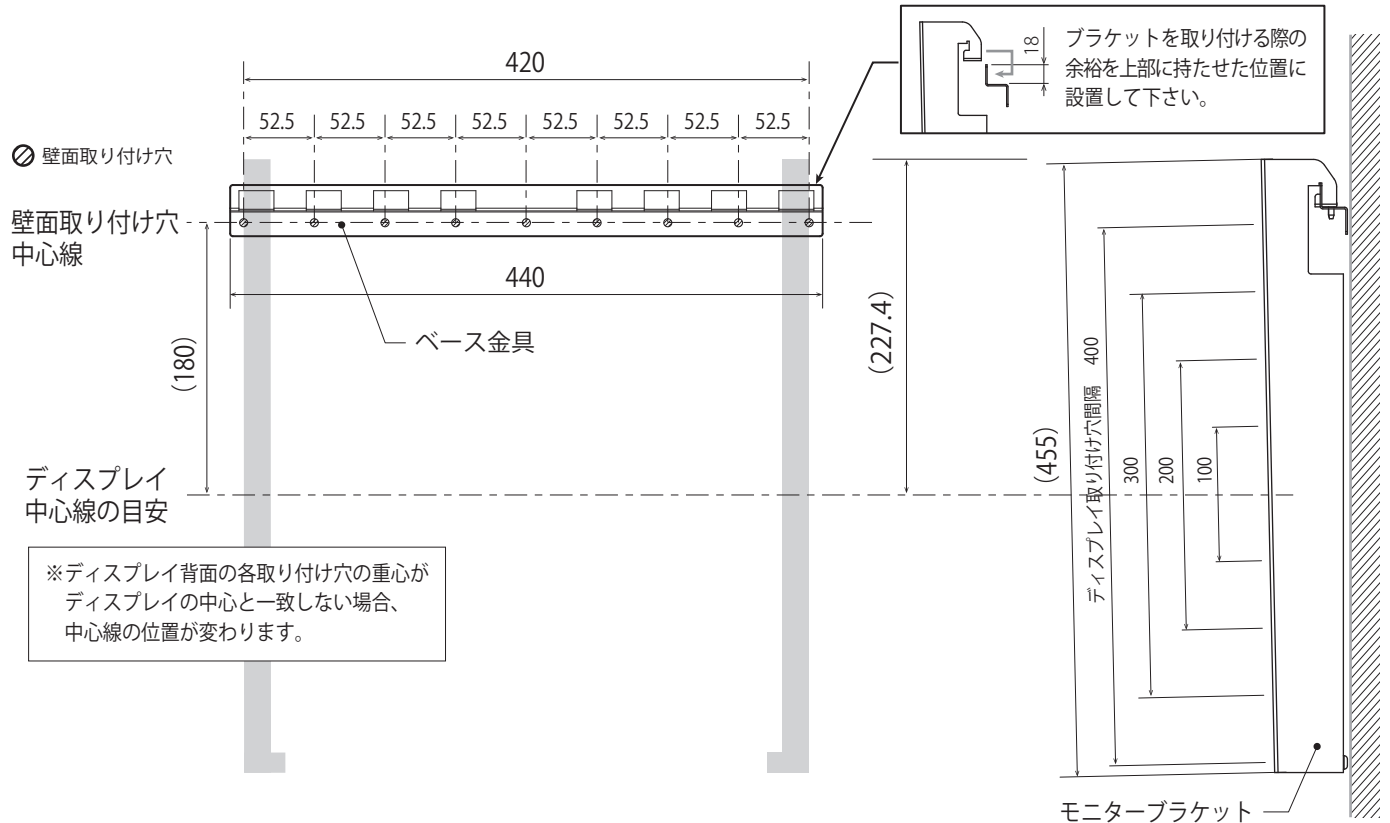
### 部品、付属品

 <p>ベース金具 …1 個</p>	 <p>モニターブラケット … 左右 1 セット</p>	 <p>タッピンネジ (M4×10) … 2 本</p>	 <p>セムスネジ P=3 (M4×10) … 4 本 (M6×14) … 4 本 (M6×16) … 4 本 (M6×18) … 4 本</p>
 <p>差し込みバンパー … 2 個</p>	 <p>取扱説明書 …1 部</p>		

## 「ベース金具」の取り付け位置を確認する

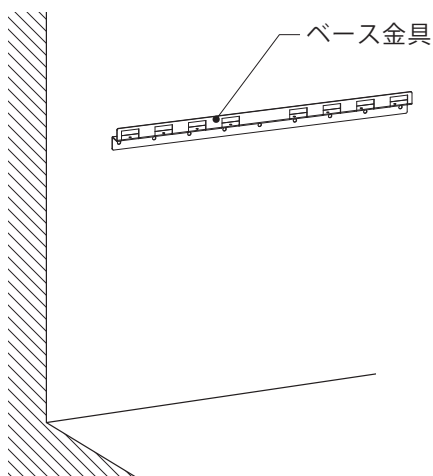
1. 取り付け位置の強度確認を行い、ディスプレイと金具の荷重に耐えうる取り付け場所であることを確認してください。強度が不足する場合は、十分な補強を行ってください。
2. ディスプレイ本体の重量によって、固定するネジの数を調整してください。

※ 取り付けるディスプレイによっては、ディスプレイから金具がはみ出して見える可能性があります。



## 「ベース金具」を壁面に設置する

1. 壁面の構造に合わせた固定方法、ネジの選定を行ってください。また、設置するディスプレイの重量によってネジの数も調整してください。
2. 「ベース金具の取り付け位置を確認する」で決めた位置に「ベース金具」を取り付けて下さい。取り付けの際は、壁面に対して水平であることを確認してから固定してください。



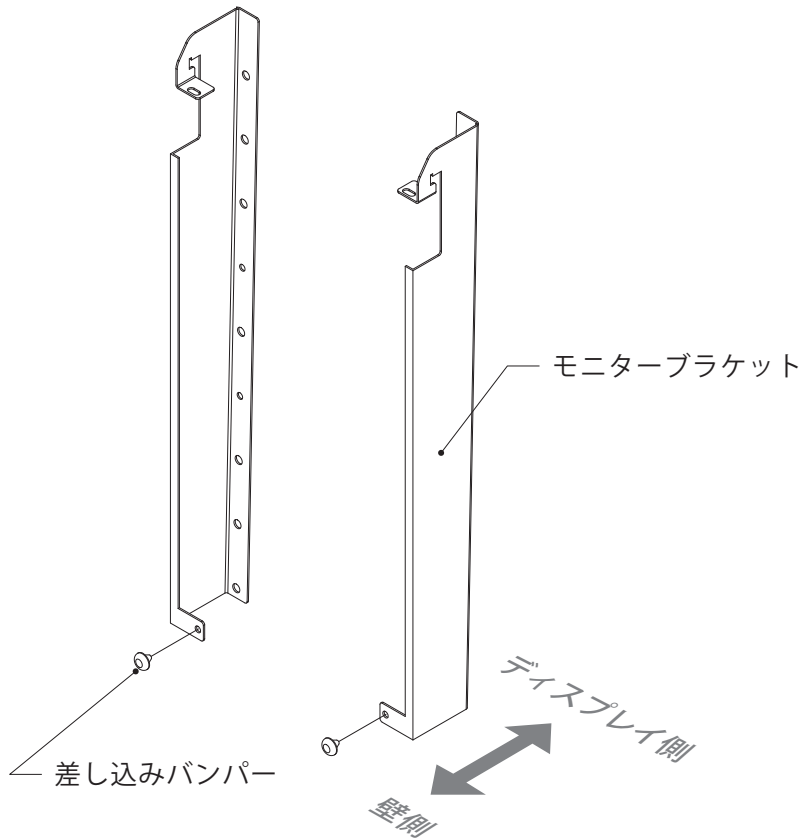
本製品の設置には特別な技術が必要ですので、販売店や工事店にご相談ください。お客様による工事は一切行わないでください。本製品やディスプレイの落下などによる破損・けがの原因となります。



ネジは確実に締め付けてください。本製品やディスプレイの落下などによる破損・けがの原因となります。

# 「モニターブラケット」をディスプレイに取り付ける

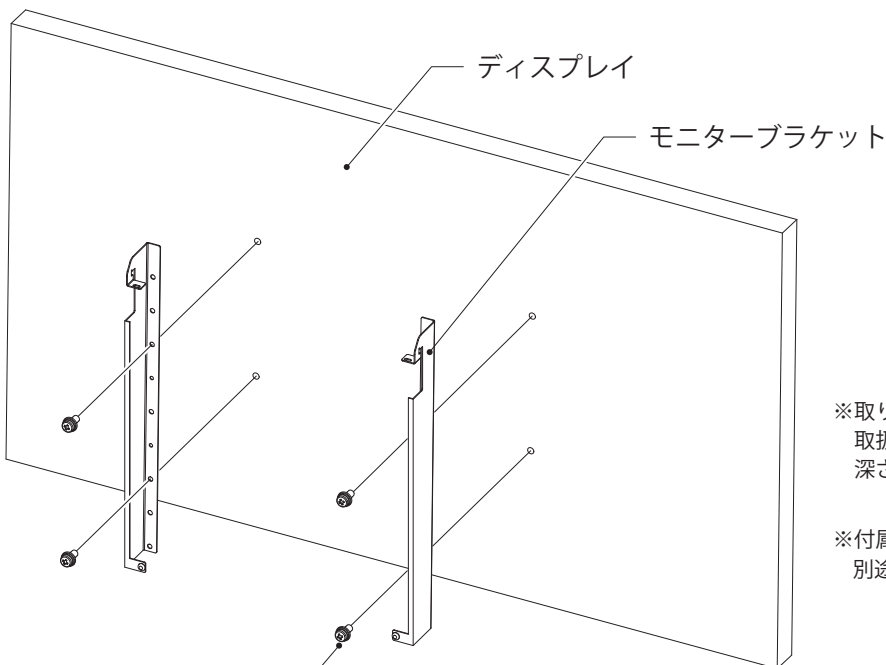
1. 左右の「モニターブラケット」の下部壁側に付属の「差し込みバンパー」を取り付けてください。



2. 付属の「セムスネジ P=3 (M4×10) / (M6×14) / (M6×16) / (M6×18) 」のいずれかで「モニターブラケット」をディスプレイに取り付けてください。

使用する工具

プラスドライバー



※取り付けの際は、取り付け穴の深さをディスプレイの取扱説明書・メーカーのホームページなどでご確認の上、深さに合ったネジを選定してください。

※付属している4種類のセムスネジ以外が必要な場合は、別途ご用意ください。

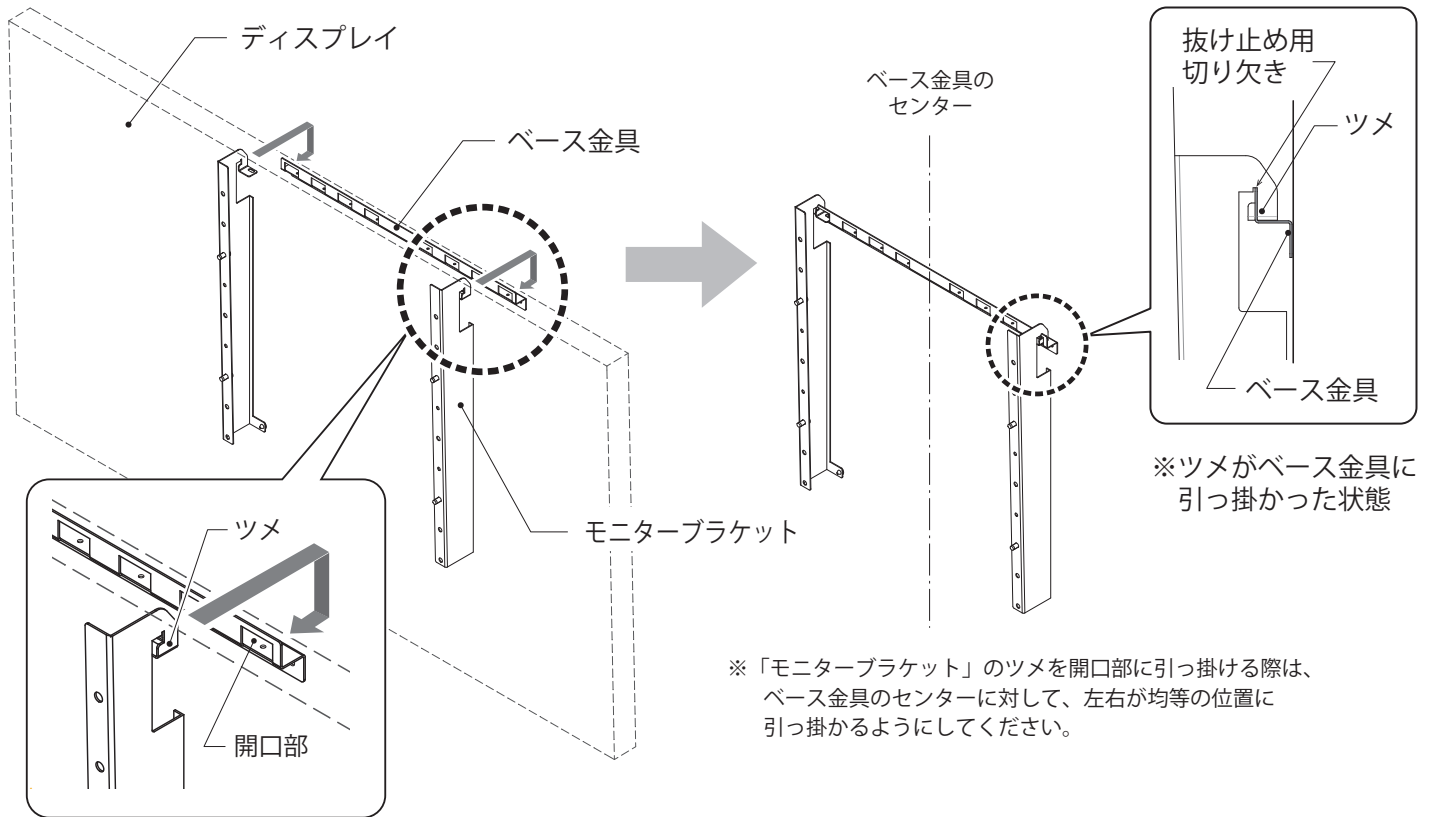
セムスネジ P=3  
(M4×10) … 4本  
(M6×14) … 4本  
(M6×16) … 4本  
(M6×18) … 4本



ネジは確実に締め付けてください。ディスプレイの落下などによる破損・けがの原因となります。

# ディスプレイを「ベース金具」に取り付ける

1. ディスプレイに取り付けた「モニターブラケット」のツメを「ベース金具」の開口部に引っ掛けてください。ツメと抜け止め用切り欠きが「ベース金具」にしっかりと引っ掛かったことを確認してください。



2. ディスプレイを「ベース金具」に取り付けたら、抜け止め防止として「モニターブラケット」の上面から付属の「タッピンネジ (M4×10)」で「ベース金具」に固定してください。固定位置は、「モニターブラケット」の取り付け位置によって異なります。

使用する工具  
 プラスドライバー

## 壁面側から見た図

